

直播栽培情報 第2号

<鉄コーティング・カルパー共通>

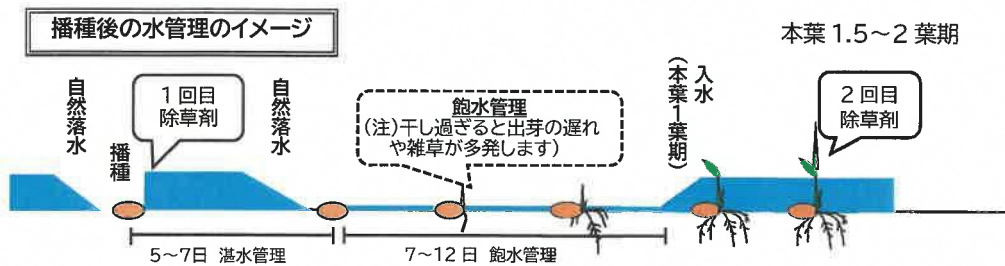
令和5年5月13日
 砺波農林振興センター
 となみ野農業協同組合

1. 出芽後の水管理

<詳細は、営農日誌 35～36 ページ、『直播栽培情報第1号』を参照ください>

【鉄コーティング直播の場合】

- (1) イネ 1.0 葉期確認後、湛水管理に切り替え、**1.5 葉期確認後**に除草剤を散布しましょう
 (播種後 14～21 日が目安。早いと薬害の恐れ有り)。



- (2) 除草剤散布後5～7日間は湛水状態を維持し、落水やかけ流しを行わないようにしましょう。
 (3) 除草剤処理後は、浅水管理で分けつの早期確保に努めましょう。

< 除草剤散布の例 >

		播種後日数(目安)																					
播種時又は播種直後		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
ペルーガ 1キロ粒剤		→													ゼータタイガー-1 キロ粒剤 又は ゼータタイガージャンボ (イネ 1.5 葉期以降を確認して散布)								

※播種時又は播種直後のペルーガ 1 キロ粒剤の散布後、初中期一発剤は播種後 14～21 日後に散布する。

【カルパー直播の場合】

- (1) 出芽後は、早朝または夜間に水を入れて、昼間は止め水で 3cm 程度の浅水管理とし、分けつの発生を促しましょう。
 (2) ほ場の深い部分などイネが軟弱になっている場合は、2～3 日の田干しを行い根張りを促進しましょう。
 (3) 出芽後の除草剤(播種後 5～7 日、ペルーガ 1 キロ粒剤)を散布したあとに初中期一発処理剤を散布する体系の場合は、1回目散布後 10～14 日頃(イネ 1～1.5 葉期確認後)を目安に散布しましょう。

< 除草剤散布の例 >

除草剤の体系	播種後日数(目安)																																		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21														
出芽促進処理を実施した場合 または 雑草が少ない場合 (初中期一発処理)																							ゼータタイガー-1 キロ粒剤 又は ゼータタイガージャンボ (イネ 1～1.5 葉期確認後 播種後 11～16 日頃) ^{※1}												
出芽促進処理を実施しない場合 または雑草が多い場合 (出芽後除草剤+初中期一発処理の体系処理)																							ペルーガ 1 キロ粒剤 (播種後 5～ 7 日頃)			→					ゼータタイガー-1 キロ粒剤 又は ゼータタイガージャンボ (イネ 1～1.5 葉期確認後(初 期剤散布後 10～14 日頃) ^{※2})				

※1 初中期一発剤は、発芽が揃い根がしっかり張っていることを確認してから散布しましょう。

※2 ペルーガ 1 キロ粒剤を散布した場合は、初中期一発剤の散布を遅らせる。

2. 初期害虫の防除

○害虫の発生がみられたら、早めに対応しましょう。

○殺虫薬剤散布後4～5日間は湛水状態を保ち、7日間は落水やかけ流しを行わないようにしましょう。

表 防除の目安および防除薬剤

対象害虫	防除の目安 (5月中旬～6月上旬)	薬剤名及び 10a当たり散布量
イネミズゾウムシ	成虫数 3頭/10株	トレボン粒剤 2～3kg
イネドロオウムシ	成虫数0.5頭/10株	

3. 溝掘りの実施 →遅れずに中干しへ

○水の出し入れをスムーズにし、中干しの効果を高めるため、6月上旬までに必ず溝掘りを行いましょう。

○溝掘りは移植と同様に15条に1本の間隔を目安に行い、溝の連結を確実に行きましょう。

○「中干し」は、茎数が300本/m²(m当り90～100本)を目安に遅れずに開始しましょう。

※「中干し」の開始時期は、5/1は種で、6/10頃が目安です。

<溝掘りの効果>

- ① 短時間で田んぼ全体の水を落とせる
- ② 水の走りが良くなります
- ③ 「中干し」の効果を高め、イネの根を健全に保つ

4. 雑草が残った場合の除草剤散布

【営農日誌 P74 参照】

○適用雑草・使用時期等を確認の上、除草剤を散布しましょう。

適用雑草	除草剤名	使用時期	10a当たり 散布量	使用上の注意点
ノビエ	クリンチャー 1キロ粒剤	播種後10日以降 ノビエ3葉期まで (ただし収穫30日前まで)	1.0kg	・湛水状態(5cm程度の深水)で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。 ・散布後に多量の降雨が予想される場合は使用を避ける。
		播種後25日以降 ノビエ4葉期まで (ただし収穫30日前まで)	1.5kg	
	トドメ MF 乳剤	播種後10日以降 ノビエ5葉期まで (ただし収穫50日前まで)	200mℓ (希釈水量100ℓ)	・湛水散布又は落水状態で、雑草の茎葉に確実に付着するよう散布する。 ・湛水状態で散布する場合は、少なくとも3～4日間は湛水状態を保つ。
水田一年生雑草 マツバイ、ホトケイ	トドメバス MF 液剤	播種後10日以降 ノビエ5葉期まで (ただし収穫50日前まで)	1,000mℓ (希釈水量100ℓ)	・落水状態で散布し、散布後3～4日間は入水、落水をしない。 ・晴天が2日以上続く日を選んで散布する。 ・展着剤は加用しない。
マツバイ、ホトケイ、 オトメカ、ウリガ、 ミスガヤツリ他	バサグラン液剤	播種後35～50日 (ただし収穫50日前まで)	500～700mℓ (希釈水量70～100ℓ)	・落水状態で散布し、散布後3～4日間は入水、落水をしない。 ・晴天が2日以上続く日を選んで散布する。

※散布時期や散布量、散布回数は、農業使用基準を厳守してください。

これ以外にも使用できる除草剤がありますが、詳しくは営農指導員等に相談してください。

5. 直播ほ場でも、畦畔の草刈りを励行しカメムシの侵入を防ぎましょう

【 お問い合わせ 】				
砺波農林振興センター	農業普及課 砺波班	32-8113		
となみ野農業協同組合	経済部 生産企画課	32-8619	資材配送センター:あぐり館	32-5440
	稲種センター	82-0117	農業機械センター	58-5520

令和5年 春の農作業安全確認運動実施中！ (3/1～5/31)

危険箇所を確認し、危険回避行動(減速や回避)を実践！ シートベルトとヘルメットの着用！

令和5年度 富山県農薬危害防止運動 (4/13～9/14)

守ろう農薬ラベル！ 確かめよう周囲の状況！